

## 第9回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会会議録

○ 日 時 平成30年6月22日（金）午後3時

○ 場 所 遠軽町役場 3階 大会議室

○ 出席者 別紙のとおり

○ 会議内容

### 1 開会

<事務局>

一般公募で遠軽地区連合会の清水川一儀委員が3月の人事異動により転勤となり、後任推薦がありまして尾中大聖氏に委員を受けていただくこととなりました。

<伊藤会長挨拶>

前回会議から期間が空きましたが、その間に新たな問題が出てきている。委員の皆さまには実施設計に向けて、慎重に協議をしていただきたい。

### 2 議題

#### （1）（仮称）えんがる町民センター実施設計について

説明：地域拠点施設準備室 今井

#### 説明要旨

これまで委員の皆様や関係団体などからの意見をもとに、基本設計が完成し、現在は、実施設計に移行しているところです。

実施設計では、施設の外観、内観のほか、冷暖房設備や電気設備といったより具体的な設計を進め、平成31年度に工事を発注するための準備に取り掛かることとなるが、スケジュール的には、今年の12月には実施設計を完了しなければ、工事全体に遅れが生じることとなり、9月頃までには、施設全体の設計内容を固めることとなります。

<諸元表により説明>

諸元表左側に、床面積や天井高、内部の仕上、電気、空調、衛生設備のほか、家具などの備品の個数をまとめており、右側の平面図に、電気や備品などの配置を示しております。

諸元表につきましては、部屋ごとに利用を予定する団体等から意見を伺ったうえで、コンサルと打合せを行っておりますので、本日の資料はそのたたき台の図面となっております。

（1階）

- ・ 事務室1 指定管理者が使用し、施設の管理等を行う部屋ですが、来客を確認できるように、エントランスホール側をガラス面とし、交流ホール側も、子ども達が遊ぶ様子が見えるようにガラス面としております。

また、給湯室までいかなくてもお湯が使えるように給湯設備を設置しております。

図面では事務机が10台、コンセント等付帯設備、受付カウンターを配置している。

- ・ 乳幼児休憩室 大ホールでのイベントや隣接する調理研修室に来た子供連れの方に対して、乳幼児の授乳やオムツ換えを、人目を気にせず使用できる部屋。部屋内にトイレは設けず、大ホールか調理研修室横のトイレを使用していただきます。

ソファ、カーテン、おむつ交換台が設置してある。

- 調理研究室 料理教室を行っている方の意見を参考としている。部屋は土足厳禁とするため下駄箱の設置。料理教室の際に受講者から講師の指導内容が見えるような天井鏡の設置。基本的にコンロはガスを使用しまして、IH器具はポータブルとしています。

災害時の対応ができる。
  - トイレ（調理研修室横） 手洗いについては、維持管理費等を考慮しまして、ペーパータオルではなく、エアータオルを設置しまして、衛生面を考慮し、一体型のものか、できるだけ手洗いから近い位置にエアータオル設置することとしています。

出入口には扉を無くす方向で考えている。
  - 倉庫（スタジオ横） スタジオに併設する倉庫は、主に太鼓の収納を考慮した設備としております。がんぼう太鼓に収納の際の配置を聴き取りして配置した図面。
  - スタジオ 関係団体から聴き取りをし、太鼓を叩くだけではなく演舞があることから全面鏡張りとしている。軽音を行うため固定式のスピーカーを設置する。

土足厳禁の予定で下駄箱の設置を考えている。
  - 小ホール あらゆるジャンルのイベントや研修会などに対応できるよう、多機能な設備を考えております。ステージをどの位置に移動しても対応できるように、バトンの位置を天井のレールで移動できるようなものを検討しております。床アップコンセントを4か所設置し、パブリックビューイングができるようにプロジェクターの設置を考えている。
  - リハーサル室 ジャズダンスやキッズダンスなどで主に使用する部屋。建具収納の鏡を設置し、横の動きを確認できるように、横にも鏡を設置する。

バレエは基本的な練習は、現在使用しているスタジオで行うので、町民センターを練習の場とすることはあまりないという意見があり、発表会で使用する際のことを考えている。手すりは移動式のものを購入する。
  - 大ホールトイレ 先ほどの調理研修室横のトイレと同様にエアータオルは一体型などを検討しております。混雑時、衛生面での配慮を行うものでございます。
  - 事務室2（商工会議所） ホワイエ2の方向に床面積を増やし、倉庫、給湯設備を設置。
  - 厨房 調理器具の配置等について、さわやかな希望を取りまとめまして、現在設計を行っております。
- （2階）
- 多目的室1（音楽系） 音楽系で使用する多目的室になりますが、老人クラブのカラオケですとか、1階のスタジオを補完するとしております。固定式のスピーカーなどを設置する。
  - 多目的室2（製作系） がんぼう大学での製作活動や、高齢者センターで行われている陶芸も利用できるように設計を検討しております。陶芸に関しましては、電気炉2台、乾燥スペース等、広いスペースを必要とすることから、町民センターで行うかどうかという点で、まだ調整がついていない状況であります。現時点では、この部屋でも対応できるように検討している状況であります。
  - 多目的室3（情報系） 視聴覚室的な使用が可能な部屋になります。無線LANを配置しパソコンの利用ができ、スクリーンやプロジェクターなどの設置を行う。普通の会議でも利用できるように考えています。

- 多目的室4（講習・会議） 講習や会議で使用する等、現福祉センターの会議室の役割を考えています。ホワイトボードやプロジェクターにも対応し、スライディングウォールにより大きさを変え人数に応じて会議が可能となります。
- 多目的室5（講習・会議） 多目的室4と同様の部屋。スライディングウォールを収納する空間がある。
- 多目的室6 他の部屋よりもグレードのよい移動式のイスやテーブルを配備する。口の字の形ではなく、いろいろな形もできる柔軟に対応できるように考えている。
- 多目的室7 応接室として、応接セットやキャビネットを設置した部屋としております。
- 和室1、2 真ん中に間仕切りがある。広く使うことが可能。
- 和室3 茶道連盟から聞き取りを行っており、水屋、炉、床の間等の位置については重要なので、間取りが大きく変わる可能性があります。
- 鑑賞室 大ホールが一番後方に配置し、小さなお子さん、乳幼児連れの方でも、周りに迷惑をかけることなく舞台を見ることが出来る部屋になります。入り口付近にベビーカー置場を配置し、土足厳禁としております。座席に関しては大ホールと同じ椅子を置く。
- 大ホールの舞台平面図 深川市で舞台に係る打合せを行った際の内容の修正を加えたものになります。ステージの上手側の舞台機構操作卓については、移動式として、下手側でも操作できるものとしております。
- 大ホール吊物 プロセニアムティザーパネルやウイングパネルは、客席側から見たときに額縁の様に見えるものです。吹奏楽や講演会などに応じて、舞台の枠を広げたり小さくしたりする機構ですが、利用頻度を考慮し削除する考えです。  
引き割り緞帳や暗転幕については、この位置ですと、天井反射板をセットした場合に、反射板の前側にぶつかってしまう。天井反射板より前に持ってくる。  
吊物バトン5、7は重量物を吊り下げる場合が多いので、500kgの加重に耐えられる電動のバトンとする。  
天井反射板2枚の間から、横看板をぶら下げるようにするため、バトンを下せるようにする。  
正面反射板から舞台前方までの奥行距離が12.45mあります。遠軽高校吹奏楽に聞いたところ、10mくらいで十分だということです。合わせて意見を聞きながら吊物の配置などを考えていきたい。
- 大ホール客席 東京の永田音響と協議している。振動等の調査を予定している。そういった部分が分かってくたら図面が仕上がってくると思います。  
また、外観や内観に付きまして、順次設計が進められています。次回の会議や施設部会でお見せできるかと思えます。
- 6月議会定例会におきまして、補正予算を計上し、岩見通コミュニティ広場駐車場の舗装の一部や町道の排水管などの撤去等工事を行う。工事スケジュールから考え前倒しとなった。広報7月号に掲載する建設検討協議会だより第9号を本日は添付しておりますが、右下に工事箇所を載せております。本年8月頃から工事に着手しますので、町道南1丁目中通と町道鉄道沿線通については、今後、通行止めとなります。

【意見】

発言者	内容
平野委員	乳幼児休憩室のソファ、棚等の備品は移動できるのか。
事務局	移動できるものを考えている。
本田委員	トイレのベビーチェアは女性の方が利用が多いので1か所では少ないのでは。
事務局	ベビーチェアの個数については、コンサルと協議します。
加藤部長	調理室のテーブルの高さを上下に調整できれば、小さい子どもと一緒に料理ができるので調整できる方がよいのでは。全部ではなくても何か所かでもできればいいと思います。砂川では調整できました。
事務局	コンサルと協議します。
加藤部長	リハーサル室は土禁で利用するのですか。
本田委員	通常練習ではダンスシューズに履き替えをします。
加藤部長	リハーサル室に下駄箱があった方がいいですよ。
本田委員	あった方がいいです。外靴は汚れるので、履き替えをします。
平野委員	ステージではカラオケをする方は履き替えしません。 フラダンスは裸足で行うので、同じステージで行う場合は掃除に入ってもらいます。
本田委員	基本的に汚れたままステージへ上がるのは非常識です。
平野委員	ステージ横に靴を拭けるスペースがあるといいです。意識付けすると気にするようになるのではないのでしょうか。
大西委員	音響や舞台設営の業者は土足ですよ。
平野委員	専門の方なのでその辺は分かっていると思います。
高桑委員	ステージの上は何か敷くのですか。結構傷がつきます。
事務局	ダンスの場合は専用のものを敷くことはあります。
本田委員	バレエはクッション製のシートを敷いています。
平野委員	ステージに下駄箱を置かないにしても、ステージとの床色を変えたら、気にする人は気にします。ちょっとした工夫が必要です。
井上委員	吹奏楽ではステージで履き替える人はいません。
高桑委員	ステージ上のカツンカツンという歩く音が気になります。
本田委員	湧別町のTOMではヒールは禁止にしています。
事務局	その辺は決め事で対応できます。
伊藤会長	複合で披露するイベントでは、フラダンスの裸足でやるもの、吹奏楽で外靴のままやるものがあります。どちらの意見も聞いて慎重に考えていかなければならない。
本田委員	ステージを使うときはその都度注意事項を言われるので大丈夫だと思います。
事務局	細かい部分は部会で話し合っただけだと思います。
藤江委員	高齢者センターで行っている木工については、木楽館との統合することで所管しているところで調整ができます。

	<p>陶芸についてなかなか難しいと思います。乾燥するための棚、電気窯を置くスペースが必要です。窯で焼くときにガスがでるため、換気も必要になります。</p> <p>学校、自治会、高齢者施設で利用希望が出ている。</p> <p>町民センターを拠点とし陶芸をすることは良いことなので、個別に打合せをした方がよい。</p>
事務局	<p>部屋の創作規模は問題ないと思います。乾燥室、窯、ガスを抜く換気口などいろいろ出てくると思うので、コンサルには伝えてあります。倉庫と給湯室があり、まだ、ゆとりがあると思いますので調整をしていきます。</p> <p>木楽館についても、流動的に話しを進めていきたい。</p>
平野委員	リハーサル室の移動式スピーカーは置くタイプですか。
事務局	スピーカーについては、iPod とつなげるような、天井に固定するタイプを考えています。
事務局	鏡についてですが、正面に1枚ありまして、側面についてはどちらに鏡があると使いやすいですか。
本田委員	正面と楽器庫側の鏡があれば大丈夫です。
藤江委員	高齢者センターは農林水産の補助金と国民年金還元融資で建てている。年限が終わっているか確認してください。
本田委員	小ホールのスクリーンの大きさはどのくらいですか。
事務局	収容できる人が見えるレベルのスクリーンを考えています。2階の調整室からプロジェクターで映写します。
本田委員	スクリーンをつけてほしいという要望が出ているのですか。
事務局	パブリックビューイング、映画等（大ホール可）を想定しています。
本田委員	ぼんやり映る施設があるので、どうでしょう。
事務局	プロジェクターの性能によると思います。
本間委員	<p>事務室2のエリア内に机を増やす、配置であったり、キャビネットを設置であったり、調整は可能ですか。</p> <p>最終の決定はいつ頃ですか。</p>
事務局	<p>机等の調整は可能です。決定は9月頃を予定しております。</p> <p>備品については商工会議所で用意してもらう。</p>

## （２）都市再生整備計画事業について

説明：地域拠点施設準備室 今井

説明要旨
<p>都市再生整備計画事業について、昨年12月に開催しました第7回検討協議会の際にご説明した。若手職員によるプロジェクトチームにより、各種事業内容の検討を行ってまいりまして、先日、町長に対し、提案書の提出があったところでございます。</p> <p>その提案書をもとにした、計画案がこのたびまとまりましたので、6月13日から26日まで、パブリックコメントを実施している。</p>

### <基幹事業>

- ・町道岩見通改良事業ですが、町民センターの前面の岩見通南1丁目の道路を一方通行から対面通行に切り替える工事を行うとともに、歩道のバリアフリー化を図るものであります。工事区間は250mです。

- ・町道岩見通改築事業になりますが、岩見通南2丁目～4丁目の430mの区間の道路改築を行うものでありまして、現状は車道の舗装も歩道のインターロッキングブロックもかなり傷んでいる状況でありますので、この機会に整備を行うものでございます。

1丁目と同様に歩道のバリアフリー化を図るものでありますが、この区間は、対面通行化は行わず、一方通行のままで道路の改築を行うものでございます。

- ・鉄道広場整備事業になりますが、JR遠軽駅は、全国的にみても珍しいスイッチバックの駅であり、鉄道の軌道に挟まれた西町駐車場の敷地を活用し、鉄道広場として整備を行うものです。がんばろう岩下に展示されているSLとラッセルを西町駐車場に移設し、さらに駅の裏に残されている転車台の上物だけを移設しまして、転車台にSLを乗せた状態でこの場所に設置するものです。

- ・駐車場整備事業になりますが、町民センターの建設に当たりましては、岩見通コミュニティ広場駐車場を廃止し、その敷地に建設するものでありますので、コミュニティ広場駐車場の替わりになる駐車場を市街地に確保しておく必要があります。そこで、福祉センターにつきましては、町民センター建設後、速やかに解体を行い、その敷地を約60台分の駐車場として整備します。高齢者センターにつきましても、施設が老朽化しておりますので、高齢者センターでの活動の機能を町民センターなどに統合することとしまして、施設を解体し、この敷地に約60台の駐車場を整備とすることで、市街地の駐車場を確保できるものと考えております。ふたつの駐車場は、無料駐車場となりますので、管理方法については、今後十分な検討を行います。

- ・案内看板設置事業になりますが、町民センターへのアクセスの利便性を向上するため、国道の既存の看板の更新や新たに道道のげんき21周辺に案内板を設置するとともに、町民センター敷地に観光情報を提供する看板を設置するものになります。

- ・公共歩廊整備事業ですが、公共歩廊につきましては、これまでも検討協議会の中で説明してまいりましたが、変更点としましては、公共歩廊の駅側の出口からJR遠軽駅までの間について、雨や雪をしのぐことのできるシェルターを外構工事の中で設置したいと考えておりまして、現在、JRと協議を行っているところです。

- ・（仮称）えんがる町民センター整備事業ですが、詳細の説明は省略いたしますが、都市再生整備計画に係る事業費の大半がこの町民センターの事業費で占めております。

### <提案事業>

- ・まちなかにぎわい創出事業の図書館改修事業ですが、部分的に利用者に対して快適な読書環境を提供できていない状況もあり、この機会に改修を行うものでございます。

主なものとしましては、幼児用のスペースや青少年学習室の設置、トイレの洋式化、照明のLED化のほか、駐車場が狭いということもあり、用地を買収し、拡張するものでございます

既存の庭木がありますので、ポケットパークとしまして、イルミネーション事業との連携も図りたいと考えております。

・まちなかにぎわい創出事業として、空き店舗等活用支援事業になります。中心市街地の空き店舗、空き家を活用して、店舗、事務所、駐車場等として利用する方や既存の店舗を景観に配慮した改修を行う方に対して、改修費用の一部を助成する制度を創設するものです。

・まちなかにぎわい創出事業として空き店舗活用事業、旧ふぁーらいとの改修になります。えんがる町観光協会の事務室の移転やイベントを行う貸館としての改修案を提示していただくことができます。

若手職員によるプロジェクトチームからの提案として、都市再生整備計画事業による交付金を財源の一部として改修を行う案が作成され、1階には、天候に左右されずに遊ぶことができる無料の室内遊技場を整備し、エントランスから入って右側には、遠軽町の観光案内を行うジオラマを設置しまして、複合型施設として整備するものになります。

2階には、事務室や研修室等を設けまして、えんがる町観光協会の移転先を確保したものでありますが、まだ正式に観光協会が移転することが決定しているわけではないことを御了承いただきたいと思います。

オホーツク管内のどの施設も大変な人気で、にぎわいを生む施設としてはたいへん効果的であると考えております。

・まちなかイルミネーション事業ですが、中心市街地ににぎわいと明るさを創出するため、町民センターを中心に、商店街の街路樹や建物、例えば遠軽教会などにイルミネーションを行いまして、町内の各種イベントと併せて実施し、集客性の向上を図るものがございます。

また、計画区域外になりますが、瞰望岩周辺につきましても、明るいイメージを演出するため、ライトアップや公設グラウンドへのイルミネーションパークを設置しまして、大きなイベント時にはプロジェクションマッピングを瞰望岩に映し出すなど、遠軽町の名勝として効果的な演出を行いたいと考えております。

道の駅を訪れた方やスキーヤーからもライトアップされた瞰望岩などを見ることができまますので、道の駅からの市街地への誘客を図ることも期待できると考えております。

#### <関連事業>

国の交付金の対象にはなりません、基幹事業や提案事業と併せて行うことで、より効果が期待されるものを記載しています。

・公園整備事業につきましては、公設グラウンドに屋外の年齢別の大型遊具や噴水などを設置する提案であります。公設グラウンドで行っている秋祭りや盆踊りなどのイベントについては、中心市街地である町民センターの駐車場等で行うことを想定しております。町民センターを開放することで、屋内でのイベントとの連携も図れますので、イベントの幅が広がるものと考えております。

・青少年会館解体事業でありまして、町民センターの建設に当たりましては、福祉センターでの活動の機能を持つとともに、青少年会館で行われてきたダンスなどの活動の機能についても併せもっていることから、町民センターの建設によりまして、老朽化した青少年会館の解体を行いまして、公共施設の維持管理費の低減を図るものがございます。

パブリックコメント終了後、町民の皆様からの意見等を踏まえて、計画案の修正を行いまして、計画を策定したいと考えておりますが、スケジュール的には、7月には計画を策定し、8月には国に対し、提出したいと考えております。

【意見】

発言者	内容
平野委員	鉄道広場整備事業の歩道橋はどうするのですか。
事務局	まだ予定ですが、塗装をする予定です。
伊藤会長	岩見通の道路改良について、電線の地中化はしないのですか。
事務局	電線の地中化は行いませんが、1丁目の町民センター側の歩道は電柱がなくなる予定です。
高桑委員	バス利用者はバスセンターから歩いて駅まで移動している。駅の横まで直接バスが乗り入れることは可能か。 駅が高い位置にあるため、高齢者が階段を上るのが大変になっている。バス・自家用車を駅舎前まで行けるようにできないのか。
事務局	バスセンターから駅まで300mくらいあると思います。 道の方で駅前広場の整備計画がありまして、バスが転回できるスペースが確保できることを考えています。北紋バス、北見バスと調整をする必要があります。駅舎前まで車を乗り入れるというのは無理だと思います。 公共歩廊の利用をしてほしい。
村上委員	旧ふぁーらいとの子どもの遊具設備等は案であり、決定はしていないとのことですが、観光協会の役員会の中で話しがでたのですが、ある新聞に断定的に再整備するという内容の記事はでていた。
事務局	新聞の内容については読み方だと思いますが、タスクフォースの提案の内容が固まって、その提案として整備を考えているということです。 新聞社の方にはきちんと説明はしているのですが、全ての事業を実施することでもないですし、全て整備すると思われても困るのですが、これから計画になったとしても、場合によっては実施できない事業もあります。 今の段階では、この内容から変更しながら進めていくこととし、計画案ということで認識していただければと思います。
村上委員	観光協会の事務室について、ふぁーらいとに入る、入らないの話で、ふぁーらいとに入った方が良いという話しに固まりつつあり、子どもの遊戯施設が入っていることを役員会で諮ったときに反対の意見がでてきて、観光協会が入るのは賛成だが、子どもの遊戯施設ができるなら考えなければならないという話しになっています。
事務局	いろいろなことを想定した中で、子育てと観光の複合施設としました。観光案内所の設置等についても、柔軟な対応はできると思います。
村上委員	町民センターの協議会に出席していますが、都市再生整備計画について、意見を言っているいいものですか。



事務局	はい。町民センター建設を中心とした都市再生整備計画ですので、存分に意見をいただければと思います。
村上委員	観光協会としては、ふぁーらいとに子ども遊戯施設を作るのは反対ということです。
大西委員	町内の駅、バスセンターに観光を案内する場所がないことについて、観光協会としてはどうお考えですか。
村上委員	必要だと思います。
大西委員	町民センターや施設の中に案内所があった方がいいですよ。
村上委員	町民センター内に事務所と案内所を要望していましたが、入れなくなりまして、現在木楽館にあってもほとんど人が来ない状況です。なので案内所は町民センター、駅、北見バス、道の駅などには必要と思います。ただ、ふぁーらいとは別な話しなので。
大西委員	ふぁーらいとに案内所だけでもだめですか。
村上委員	ふぁーらいとよりも良い場所がありますよね。 ふぁーらいとに子ども遊戯施設を作るのは反対ということです。
高桑委員	木楽館の事務所は狭いですか、広いですか。
村上委員	今がギリギリくらいです。
高桑委員	事務所は今のままで、案内所だけ設けてもらうことでもいいですよ。
村上委員	可能ですけど、能率は悪いですよ。
高桑委員	子ども遊戯施設が入ることはいいことなので、観光協会がふぁーらいとに入ることがダメなのですか。
村上委員	そういうことではなく、ふぁーらいとに子ども遊戯施設を作るのは反対ということです。 3役会の中で出た話しで、言っていると言われました。
高桑委員	観光協会が入るから、子ども遊戯施設はいらないということですか。
村上委員	そうは言っていません。
伊藤会長	都市再生整備計画は中心地の整備もあるが、補助を受けるための整備であることを理解したうえで、町と観光協会と打合せして良い方向に詰めてほしい。

### (3) その他 (オホーツ管内公立文化施設の維持管理費等について)

説明：地域拠点施設準備室 林

説明要旨
<p>(資料)</p> <p>稼働率の直近3か年について、平均値が78.1%となりまして、全国公立文化施設協会の数字では全国町村の平均値が76.1%となっていることから全国町村の平均値相応の稼働率と思います。</p>

網走市と斜里町のホールのみ平均は54.1%であります。他市町村のホールのみ稼働率を加えると、もう少し稼働率が下がると想定されます。また、ブロック単位の稼働率になるともっと下がることが想定されます。

収支比率の直近3か年について、平均値は12.1%となります。築年数、建物の規模により必要経費は変わってくると思います。

支出の中でも需用費、委託料はコストがかかる部分であり、中でも電気代は高額なランニングコストがかかるため、ポイントになってきます。

光熱水費が全体支出の約20%を占め燃料費を足すと約30%になっております。

ランニングコスト削減のため省エネ設備等の導入を検討しておりますが、新電力の料金、割引率等を調べ、今後、慎重に検討が必要になってきます。

他市町村からアドバイスをいただいております。

北見市～事業について、ある程度の予算を確保しなければ、集客できるものは呼べない。

網走市～経年による設備の保守、更新が必要となるが、費用が高額であるため、全ての設備・機材を更新できていない状況にある。

大空町～劇団等の鑑賞事業については、道内公共ホール28館がシアターネットかんげき（舞台芸術共同企画）に加盟している。

レベルの高い良質な候補作品の選定、各補助金の活用においても加盟していると有利である。

オホーツク管内では、北見市、湧別町、斜里町、大空町が加盟している。

### (3) その他（遠軽高等学校吹奏楽局の創部65周年記念札幌特別演奏会について）

説明：伊藤会長

説明要旨
平成30年8月10日（金）コンサートホール kitara で特別演奏会を行う。 OB会が運営協力している、動員について協力をお願いしたい。

## 3 次回会議日程について

### (1) 事業部会

日時 平成30年7月20日（金） 午後3時～

会場 遠軽町役場 3階 第4会議室

### (2) 管理部会

日時 未定

場所 未定

※ 事業部会に高桑委員が参加確認

## 4 閉会

（午後5時30分閉会）

## 第9回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会出席者一覧

区分	氏名	団体名等	備考
委員	本 間 克 明	遠軽商工会議所	
委員	秋 田 博	えんがる商工会	
委員	宮 崎 良 公	遠軽町自治会連絡協議会	
委員	村 上 武 志	えんがる町観光協会	
委員	本 田 ちづ子	ダンス教室 amiφアミ	
委員	藤 江 昭	遠軽町社会福祉協議会	
委員	井 上 幸 次	北見地区吹奏楽連盟遠軽支部	
委員	平 野 由美子	フラススタジオ・UEDA	
委員	平 間 喜 弘	遠軽がんぼう太鼓同好会	
委員	伊 藤 榮 三	元遠軽町文化センター等を考える会会長	会長
委員	大 西 定 信	元遠軽町文化センター等を考える会委員	
委員	高 桑 健 次	一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員	
オブザーバー	金 沢 一 彦	経済部建設課長	
オブザーバー	井 上 隆 広	経済部建設課主幹	
オブザーバー	高 橋 静 江	民生部住民生活課	
オブザーバー	小野寺 正 彦	教育部社会教育課	
事務局	加 藤 俊 之	総務部長	
事務局	斉 藤 隆 雄	総務部地域拠点施設準備室長	
事務局	今 井 昌 幸	総務部地域拠点施設準備室参事	
事務局	林 幸 司	総務部地域拠点施設準備室係長	
事務局	安 西 一 樹	総務部地域拠点施設準備室主任	
計	21名		

欠席：横田昌弘委員（遠軽町文化連盟）  
橋口理教委員（遠軽青年会議所）  
高橋利明委員（北見地区吹奏楽連盟遠軽支部）  
尾中大聖委員（一般公募、連合遠軽）  
太田晃正アドバイザー  
株式会社石本建築事務所札幌支所  
日本都市設計株式会社